



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源 (01088)	15.28	7.91
2 華潤置地 (01109)	23.35	7.60
3 中国海外発展 (00688)	27.25	6.65
4 交通銀行 (03328)	6.25	5.22
5 チャイ・コム (00762)	9.48	4.75
6 ワーフ (00004)	58.45	4.75
7 テンセント (00700)	218.20	4.00
8 シンバック (00386)	5.49	3.98
9 恒基兆業地産 (00012)	46.90	3.42
10 新世界発展 (00017)	10.34	3.19
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中銀香港 (02388)	26.80	-7.75
2 サンス・チャイ (01928)	33.40	-7.09
3 銀河娛樂 (00027)	29.20	-3.15
4 リー&ワン (00494)	3.99	-2.68
5 恒安国際集団 (01044)	66.00	-2.29
6 華潤電力控股 (00836)	13.92	-2.11
7 瑞声科技 (02018)	81.45	-1.87
8 中国中信 (00267)	11.46	-1.72
9 中国蒙牛乳業 (02319)	14.50	-1.63
10 招商局港口 (00144)	21.60	-0.92

▼今週の主なイベント

- 9月27日(火)
- 【中国】工業企業利益(1-8月)
- 【香港】貿易統計(8月)
- 9月30日(金)
- 【中国】財新製造業PMI(9月)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,261.45	-131.01	-0.71	0.76	4.80	17,425.03
NASDAQ	5,305.75	-33.78	-0.63	1.17	5.96	5,007.41
日経225	16,754.02	-53.60	-0.32	0.84	-11.98	19,033.71
上海総合	3,033.90	-8.42	-0.28	1.03	-14.28	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,275.67	-15.45	-0.47	1.14	-12.20	3,731.01
ハンセン	23,686.48	-73.32	-0.31	1.50	8.09	21,914.40
H株	9,796.01	-97.79	-0.99	2.09	1.40	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.5%高と反発、上海総合指数は1.0%高

香港市場ではハンセン指数が1週間で1.5%高と反発した。ハンセン指数が年初来高値圏にあることから上値では利益確定の売りも出やすかったが、本土からの資金流入期待が継続。20-21日のFOMCで9月の利上げが予想通り見送られたことに加え、日銀の金融政策決定会合を受けて東京市場が大幅高となったことも相場の支えとなった。本土市場では上海総合指数が1週間で1.0%高と反発。中秋節と国慶節の谷間で低調な商いが続いたものの、下値の堅さを好感した買いが入った。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、原油相場や中国の経済指標が焦点

香港市場は弱含みの展開か。ハンセン指数が24000ポイントを前に足踏みを続ける中、今週は26-28日にOPEC非公式会合、30日に中国の財新製造業PMIの発表とイベントが続くため、手控えムードが強まる公算。中国が来週から国慶節の連休に入るため、「滬港通」を通じた中国からの資金流入が28日でストップするのも痛手となりそうだ。一方、本土市場は狭いレンジで一進一退の展開か。上海総合指数は終値で3000ポイントを維持しており下値不安は小さいが、国慶節の連休を前に低調な商いが続きそうだ。

▼今週の期待材料

- ◆中国郵政儲蓄銀行が28日に香港メインボードに上場、好調なデビューなら投資家心理改善の可能性も
- ◆30日に中国の財新製造業PMI発表、市場予想上回る強い内容なら景気の先行き懸念が後退する公算
- ◆香港の中古住宅指標CCLが前週比1.56%上昇、低金利環境の継続で10カ月ぶりの高水準

▼今週の懸念材料

- ◆中国各地で不動産引き締め動き、南京では26日から市街地での不動産購入制限を開始
- ◆本土市場が10月1日から国慶節の連休入り、「滬港通」を通じた香港株投資は29日から10月10日まで停止
- ◆26-28日にOPEC非公式会合、市場では原油減産合意には至らないとの見方が優勢

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : ロンドン市場で連日の自社株買い、先週は約1640万株を買い入れ
- ☆ 南京パンダ (00553) : 筆頭株主が大規模な資産注入を計画、26日から取引再開
- ☆ 中国郵政儲蓄銀行 (01658) : 28日に香港メインボード上場、今年最大のIPOに
- ◇ 国銀金融租賃 (01606) : アイルランドでの航空機リース会社設立を中国当局が認可
- ◇ 中国信達資産管理 (01359) : 総額32億米ドルの優先株発行計画を発表
- ◇ 中国広核電力 (01816) : 親会社から防城港原発や陸豊原発などを総額99億円で買収
- ◇ 上海電気集団 (02727) : カナダ企業などと重水炉開発で合弁会社を設立
- ★ チャイナトラベル・ホンコン (00308) : 2月に就任したばかりの会長が辞任
- ★ 超大現代農業 (00682) : 16年6月本決算は赤字継続、特別損失の計上等が響く
- ★ 中国児童護理 (01259) : 創業者が株式26%を売却、会長職からの退任も発表

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。